

# サツマイモの育て方

全体の1/3くらい

## 植えつけ

苗の植えつけは、5月下旬～6月中旬が適期です。  
 気温の上昇をみて、急がず6月に入ってからが良いでしょう。  
 土を高くもってうねをつくり、この上に苗を浅く（約5cm）  
 水平に埋め込んで、先の方1/3を出して植えます。



## 育て方のコツ

生育適温は25～30℃と高温を好み、酸性土壌でもよく育ちます。チッ素分が多いと「つるぼけ」し、イモが太らないので注意しましょう。

日当たりの良い所で育てましょう。

専用のサツマイモの肥料をおすすめいたします。

また、連作の害が少ないといわれていますが、長期間に繰り返しくると地力が低下し、土壌病害虫の発生も多くなる傾向にあるので、できるだけ輪作を心がけましょう。

マルチを張ると地温が高まり、初期の生育が促され、収量も増加するので効果的です。

## 管理水やり

葉がしおれるようなら、たっぷりと水やりします。

## 中耕・土寄せ

植えつけから3週間後、つるがのび始めます。うねの表面の除草と中耕を兼ねて、手グワなどで株元へ土寄せします。

## 収穫

9月下旬～10月下旬、霜が下りる前に、収穫しましょう。茎や葉が黄色くなり始めたら収穫適期です。  
 ‘ベニアズマ’などの早生品種は、早めに収穫できます。

収穫後は、イモを4～5日間、風通しのよい日陰で干すと、甘味が増します。

## 寒冷地

項目 \ 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
植え付け						●—●						
除草 土寄せ						●—●—●—●—●						
収穫									●—●			